



2020年8月7日

各位

会社名 ホシデン株式会社
 代表者名 代表取締役社長 古橋健士
 (コード番号 6804 東証第一部)
 問合せ先 取締役社長室担当 本保信二
 (TEL 072-993-1010)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年5月8日公表の「2020年3月期 決算短信」において、未定としておりました2021年3月期 第2四半期の業績及び中間配当金について、下記の通り予想いたしましたので、お知らせいたします。

尚、2021年3月期 通期の業績及び期末配当金予想につきましては、引き続き未定とし、予想の算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

記

1. 2021年3月期第2四半期連結業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回予想 (B)	115,000	4,000	4,000	2,800	47.90
増減額 (B - A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四 半期 (2020年3月期 第2四半期) 実績	100,040	5,664	5,179	4,461	76.32

修正の理由

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せず、販売状況、生産状況の先行きが不透明であることから、未定とさせていただいておりました。本感染症の収束時期につきましては、現在も見通せておりませんが、本感染症の影響による市場の縮小が第1四半期をボトムとし、第2四半期以降は徐々に回復する事、また、当社及びサプライチェーンの生産体制が大きく悪化することはないという前提にたったうえで、第1四半期の実績及び現在の受注状況を踏まえ上記のように第2四半期の業績予想を公表するものであります。尚、本予想における為替レートにつきましては1米ドル108円を前提としております。

通期業績予想につきましては、下期の市場の回復状況、また本感染症の今後の影響を見通すことができないことから引き続き未定とし、予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 配当予想の修正

(1)理由

当社は、株主に対する利益還元を重要政策の一つと考えております。一方、企業価値の増大をはかるためには、急速な技術革新に対応する研究開発及び設備投資等が必要であります。このため当社は、長期的な観点に立ち、事業収益の拡大と内部留保の確保等による財務体質の強化に取り組むと共に、配当水準につきましては、安定と向上に努めてまいります。

当期の配当予想につきましては、2020年3月期の決算短信公表時点では、未定としておりましたが、上記の方針を踏まえ、今後の経営環境及び業績見通しを総合的に勘案した結果、第2四半期末の1株当たり配当予想は10円といたします。尚、期末配当金につきましては、業績予想が困難なことから、引き続き未定としております。

(2)修正の内容

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	未定	未定	未定
今回修正予想	10.00	未定	未定
当期実績			
前期実績 (2020年3月期)	10.00	15.00 (普通配当 10.00) (特別配当 5.00)	25.00

※上記の業績予想は、現在入手可能な情報による当社の判断に基づく将来の予測であり、当社としてその実現を約束する主旨のものではありません。さまざまな潜在的リスクや不確定要素を含んでおり、実際の業績はさまざまな重要な要素により、記載された見通しと大きく異なる可能性もあり、これらの見通しに過度に依存されないようお願いいたします。

以 上